

取扱説明書

GOTOH UKULELE PEG UK700 GOTOH Height Adjustable Post

1 使用上の注意

- A) H.A.Pシステムの軸可動量は約6.8mmです。可動範囲内での使用をしてください。ウクレレによっては適正な使用の出来ない事もあります。
- B) 可動軸①に抜け止めはついておりません。緩めすぎると固定軸③から抜け落ちます。
- C) 可動軸①を最も高くしたときに固定軸③とのネジ噛み合い量を少なくとも2山(可動軸①を2回転)以上残してください。それ以下になると使用中に脱落することもあり危険ですので厳守してください。
- D) パッケージ製品をお買い求めの際は付属のブッシュと交換してください。既存の物をご使用になりますと性能および耐久性低下の原因となります。尚、取り付けに際しましてはヘッドの追加加工と取り付け精度が必要となりますので最寄りのリペアショップ等に交換してください。

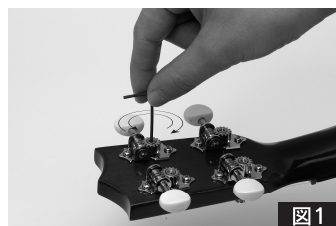
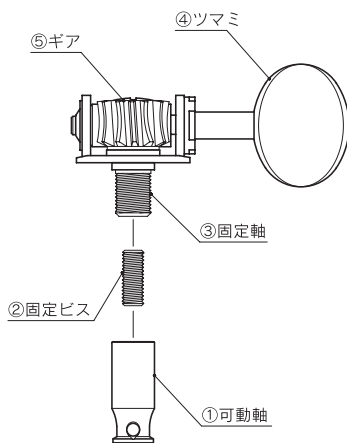


図1



図2

2 可動軸の固定と解除

ギヤー⑤センターにある穴にレンチを差し込み、中にある固定ビス②をL2:R2の場合の1,2弦は左回転(反時計回転)するとロック解除となり、右回転(時計回転)でロックされます。3,4弦は右回転(時計回転)するとロック解除、左回転(反時計回転)でロックとなります。L4(片側4ヶ並び)では右回転(時計回転)するとロック解除となり、左回転(反時計回転)するとロックされます。【図1】 尚、左ききやリバースヘッドではこれとは逆の操作となります。



図3

3 軸の高さ調整

- 2の操作にて可動軸①のロックを解除し、固定ビス②が止まるまで廻す。【図1】
- 可動軸①を指でつまみ、L2:R2の物では1,2弦は左回転(反時計回転)、3,4弦は右回転(時計回転)すると軸は低くなり、これと逆に廻すと高くなります。【図2】 L4(片側4ヶ並び)では右回転(時計回転)すると軸は低く、左回転(反時計回転)すると高くなります。尚、左ききやリバースヘッドではこれと逆の操作となります。
- 軸が希望する高さになったら上記2の操作にて固定ビス②を強く締め、可動軸①を固定する。【図1】
- 弦を張って調弦する。【図3】



図4

※上記1~4の操作時、または再調整の際に可動軸①が動かない時は以下の原因によると思われます。

- 固定ビス②の下がりか不足しているため、可動軸①が当たりロック状態にある
…固定ビス②を止まるまで緩めてください。【図1】
- 可動軸①のネジ部に負荷が掛かりすぎている
…固定ビス②を締めて可動軸①を固定し【図1】、弦を巻き軸2回転くらい緩める。【図4】次に固定ビス②を5~6回転緩めて【図1】可動軸①を指で左、右に動かす。【図5】その後、つまみ④を弦を巻き取る方向に廻して【図3】可動軸①を希望する高さにし、固定ビス②を強く締める。【図1】
- 可動軸①が可動範囲を超えているためそれ以上低くならない
…固定軸③に当たりロック状態になっています。弦を可動軸①からはずし、付属レンチを可動軸①の弦穴に通し【図6】、可動軸①を高くなる方向に廻してロックを解除し、もう一度始めから高さ調整をやり直してください。(全体の高さ設定が低すぎるため、設定を少し高くしてください。)

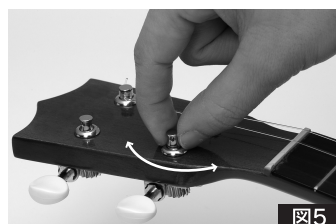


図5



図6

GOTOH®

群馬県伊勢崎市宮子町3040 〒372-0801

Phone 0270-25-3608(代) Fax 0270-23-8432